

みずほCustomer Desk Report 2022/03/08 号 (As of 2022/03/07)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	115.02
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	114.95	1.0874	124.97	1.3213	0.7392
SYD-NY High	115.47	1.0967	125.95	1.3267	0.7440
SYD-NY Low	114.77	1.0806	124.41	1.3102	0.7312
NY 5:00 PM	115.31	1.0854	125.18	1.3105	0.7315

NY DOW	32,817.38	▲ 797.42	日本2年債	-0.0500	▲1.00bp
NASDAQ	12,830.96	▲ 482.48	日本10年債	0.1400	▲1.00bp
S&P	4,201.09	▲ 127.78	米国2年債	1.5543	6.64bp
日経平均	25,221.41	▲ 764.06	米国5年債	1.7000	5.38bp
TOPIX	1,794.03	▲ 50.91	米国10年債	1.7751	3.84bp
シカゴ日経先物	25,030.00	▲ 840.00	独10年債	-0.0155	8.80bp
ロンドンFT	6,959.48	▲ 27.66	英10年債	1.3005	9.20bp
DAX	12,834.65	▲ 259.89	豪10年債	2.1010	▲3.30bp
ハンセン指数	21,057.63	▲ 847.66	USDJPY 1M Vol	8.18	0.03%
上海総合	3,372.86	▲ 74.79	USDJPY 3M Vol	7.85	0.00%
NY金	1,995.90	29.30	USDJPY 6M Vol	7.93	0.09%
WTI	119.40	3.72	USDJPY 1M 25RR	-1.53	Yen Call Over
CRB指数	304.232	4.28	EURJPY 3M Vol	12.29	0.74%
ドルインデックス	99.29	0.65	EURJPY 6M Vol	11.43	0.57%

東京	東京時間のドル円は114.95レベルでオープン。仲値にかけて115.06まで上昇したが、その後下落すると115円の手前で狭いレンジ内での値動きに終始。日経平均株価が下落する等、市場全体ではリスクオフ寄りの動きが強い中、ドル円においては、ドル、円ともに安全通貨としての買い需要が強く値幅が出にくい状況。結局オープンと同水準の114.96レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、114.96レベルでオープン。引き続き地政学リスクを嫌い欧州市場はリスクオフ。有事のドル買い優勢でドル円は上昇。115.29まで買われ115.27レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.0888レベルでオープン。ドル買い優勢の中1.0806まで低下するが反発すると今度は1.0925まで買い戻される荒い値動き。結局1.0887レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場でリスク回避のドル買いにドル円は115.14まで上昇した後は、ウクライナが条件を満たせばすぐにロシアは軍事行動を停止するだろうとのレポートや、ロシアがウクライナのある地域に6つの人道回廊を設置するとの報道もあり、急速にクロス円の買いが強まり、115.29まで戻し、115.27レベルでNYオープン。朝方はクロス円の買いに下値をサポートされたが、ロシアのラブロフ外相がイランとの核合意はすべての地域において、差別なく協力するために平等な権利を有するべきとの発言が伝わり、一旦反落していた原油価格が上昇する中、ロシアとウクライナの3回目の協議で大きな改善は見られないとの見方が強まり、ドル買いに115.47まで上昇する。午後は予想通り3回目の協議ではあまり改善点がなかったことや、今後もすぐにには解決策は見つからないだろうとのフランス大統領の話も伝わり、株式市場が大幅安で推移する中、クロス円の売りでドル円も上値を抑えられ、115.31レベルでクロスした。一方、ユーロドルは海外市場でリスク回避のドル買いの動きが続いたことから1.08半ばのオプションバリアを抜けると2020年5月以来のレベルである1.0806まで下落したが、その後は人道回廊やロシアの軍事行動停止期待からショートカバーが強まり、1.0887レベルでNYオープン。朝方は海外市場で強まったショートカバーに1.0933まで戻すが、今日の協議でもあまりポジティブなニュースが伝わらないことから1.0849まで反落する。午後は再び1.0900まで戻す局面もあったが、EUがロシア産のガスへの依存を約80%削減するとのヘッドラインが伝わる中、株式市場も下げ幅を拡大し、ユーロドルは1.0846まで下落し、1.0854レベルでクロスした。

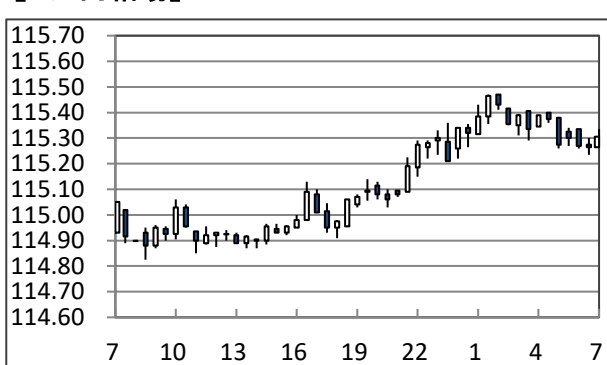
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
3月7日	16:00	独	小売売上高(前月比)	1月 2.0% 1.9%
	16:00	独	製造業受注(前月比)	1月 1.8% 1.0%

【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
3月8日	16:00	独	鉱工業生産(季調済/前月比)	1月 0.5% -0.3%
	19:00	欧	GDP(前期比/前年比)・確報	4Q 0.3%/4.6% 0.3%/4.6%
	22:30	米	貿易収支	1月 -\$87.3b -\$80.7b
3月9日	00:00	米	卸売在庫(前月比)・確報	1月 0.8% 0.8%
	00:00	米	卸売売上高(前月比)	1月 1.0% 0.2%

【ドル円相場】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	114.75-115.70	1.075-1.09000	124.50-126.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円はじり高。
 東京時間のドル円は日経平均株価が大幅続落するなどリスクオフムードの中、ドル・円ともに買われ114円後半での推移。海外時間に入り、原油相場が高値圏で推移していることを背景に、インフレ高進懸念から米金利の上昇とともにドル買いが進み115.47まで上昇。結局115.31でクローズ。
 本日のドル円は上値重い展開を予想。
 ロシアとウクライナの停戦協議の進展もなく、各国首脳の発言からも先行き不透明感が続く。係る状況下、クロス円の買いも控えられることが予想され、ドル円は上値重い。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 松木・大谷